下水汚泥等の放射性物質の調査結果

栃木県県土整備部上下水道課

単位：ベクレル/kg

測定場所	下水道資源化工場（宇都宮市茂原）			鬼怒川上流浄化センター（日光市町谷）	巴波川浄化センター（栃木市城内町）	北那須浄化センター（大田原市宇田川）	県央浄化センター（上三川町多功）	大岩藤浄化センター（栃木市藤岡町）	思川浄化センター（野木町野木）
測定項目	放射性セシウム濃度[注1]								
測定方法	ゲルマニウム半導体測定装置によるガンマ線スペクトロメトリー								
測定日	スラグ	焼却灰	溶融飛灰[注2]	下水汚泥	下水汚泥	下水汚泥	下水汚泥	下水汚泥	下水汚泥
令和5(2023)年4月3日	−	30	−	−	−	−	−	−	−
令和5(2023)年5月8日	−	40	−	−	−	−	−	−	−
令和5(2023)年6月2日	−	50	−	−	−	−	−	−	−
令和5(2023)年7月3日	−	50	−	−	−	−	−	−	−
令和5(2023)年8月4日	−	60	−	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
令和5(2023)年9月4日	−	70	−	−	−	−	−	−	−
令和5(2023)年10月10日	−	80	−	−	−	−	−	−	−
令和5(2023)年11月7日	−	60	−	−	−	−	−	−	−
令和5(2023)年12月5日	−	60	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年1月9日	−	60	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年2月2日	−	40	−	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
令和6(2024)年3月1日	−	40	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年4月5日	−	40	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年5月7日	−	60	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年6月3日	−	40	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年7月9日	−	60	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年8月5日	−	60	−	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
令和6(2024)年9月9日	−	60	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年10月7日	−	100	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年11月5日	−	60	−	−	−	−	−	−	−
令和6(2024)年12月9日	−	40	−	−	−	−	−	−	−
令和7(2025)年1月8日	−	40	−	−	−	−	−	−	−
令和7(2025)年2月3日	−	40	−	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
令和7(2025)年3月3日	−	30	−	−	−	−	−	−	−
最高値（H23.5～）	29,000	32,000	38,000	4,000	280	4,200	620	350	230

※ 「検出せず」は検出限界値(20)未満（H26.4～）。「−」は生成なし。

※ 焼却灰は、加湿灰としての測定値

※ 秋山川浄化センターはH27.3.31に佐野市へ移管しました。

注1 放射性セシウム：Cs-134、Cs-137の合計

注2 溶融飛灰とは溶融処理の過程で発生するごみで、排ガス中に含まれているすす等の小さな粒子を排ガス処理装置のバグフィルターで除去したものです。